

銚子七中
学校だより

坂東太郎

令和2年7月31日
第27号

校長閑話

COUNT DOWN 開校まであと **212日**



終業式で放送にて生徒の皆さんにお話をした内容です。

令和2年度の幕開けはこれまでに誰も経験したことの無い、感染症との戦いから始まりました。残念ながら未だコロナウイルスの感染は留まることを知らず、世界中の人々が困窮している毎日です。一刻も早くワクチンが開発され、その終息を迎えられることを強く願っています。

さて、臨時休校明け6月1日の校内放送では「学校生活において、経済的自立、精神的自立、生活面の自立、性的自立の4つの自立を図る場として考え、その中で自分の個性と向き合いながら、未来のために何ができるか、人のために何ができるかを考えてもらいたいと思います。そして自分の時間を豊かに生きてほしいと思います。自分を高め、自分の人生をより良いものとして、皆さん一人一人が幸せになることを望みます。」とお話をしました。

4つの自立について、どこまで迫ることのできた61日間だったでしょうか？皆さんにとってどのような1学期でしたか？

私にはそれぞれの学年で大きな成長を見て取ることができました。

1年生は、中学校生活にも慣れて、授業や部活動などで、とてもよく頑張り、6月当初に比べ大きく成長し、中学生らしさを身に付けました。

2年生は、1年生が入り、先輩になったことで様々な学校生活において意欲的、積極的に取り組めました。

そして3年生は、最高学年としての自覚が芽生え、何事にも率先して取り組む様子がよくみられました。

いよいよ明日から、例年より短くはありますが特別な夏休みに入ります。皆さんはこの23日間に何を期待しますか？

今日は1学期の終業式の式辞として中国の有名な儒家、孔子の論語についてお話をします。

孔子は春秋時代末期の思想家で、儒教の開祖です。紀元前552年現在の山東省に生まれ、74歳でその生涯を閉じます。仕官を志しますが生涯のほとんどは野にあり、弟子の育成に力を注ぎます。孔子とその弟子との間の問答をまとめたものが『論語』と言われています。その中で私が最も好きなものが

「性相近し。習い相遠し（せいあい ちかし、ならい あいとおし）」

という言葉です。その意味は「人の生まれつきの性質はそれほど大差ないが、その後の学習や習慣の違いによって、大きく違ってくる。」ということを示しています。これから迎える夏休みをどう活用するかで大きな差が生じるということに気付いてほしいのです。夏休みの宿題、部活動、高校説明会、家の手伝いや人との交流、そして、規則正しい生活を通じて人間性を磨いてほしいと思います。

是非、毎日が充実した夏休みを過ごしてください。

8月24日には、一回りも二回りも成長した皆さんと再び元気に、ここで会うことを楽しみにしています。

7月を振り返って



7月1日(水) 本日から7時間授業

授業時数確保のため本日から7時間授業の開始です。生徒にとっても私たち教師にとっても初めての試みです。昼休みをしっかりと充電時間と捉え、午後の3時間を集中して、しっかりと授業に臨んでください。

7月2日(木) 卒業生来校

最近高校も変則時間割のため下校が早くなっています。そのようなことから、この3月に卒業をした生徒が毎週訪ねてきます。今日も2名が訪ね、職員室で先生方へ向け、素晴らしい立派な挨拶をしてくれました。その後、玄関先のラウンジにて通学のことについて話をしてくれましたが、何と電車に乗車しているだけで片道1時間を要することでした。「お喋りをしていると時間を忘れて苦にならない。」と言っていました。毎日のことだけに、大変だろうなという思いで一杯になりました。きっと3年後は今以上に立派に成長していることと思います。しかしながら、高校2年生や3年生に進級したときの様子を本校で知ることができないのは大変残念なことです。帰り際に「来年や再来年は無理だけど、今年度中にまたおいで。」という、笑顔で「是非!」と言ひ、七中を去っていきました。元気な姿を見ることができ何よりです。ガンバレ七中OB!

7月6日(月) 感謝

6月の学校再開に合わせて、毎朝、豊里台1丁目の外周道路交差点において2名のボランティアの方が登校の見守り交通整理を再び始めていただいています。その交差点は多くの小学生から高校生、そしてまた多くの車が往来します。ボランティアの方々に見守り交通整理をしていただくことにより、児童や生徒は安心して登校ができます。本日も早朝より雨降りのあいにくの天候でしたが、見守り交通整理をしていただきました。有難うございます。

7月7日(火) 七夕飾り

例年生徒昇降口には、この時期に七夕の飾り付けが賑わいを見せます。そこに飾られる短冊にはそれぞれの願いが書き記され、心が温まる思いがします。しかし、今年は教室の背面黒板に板書された七夕飾りが今日の日を祝っています。今年は梅雨空のため天の川の彦星と織姫には会うことができません。しかしながら、今晚は「早くコロナウイルスの早期終息を迎えられますように」と強く願ってみようと思います。



7月22日(水) 大暑、そして保護者会

本日は二十四節気の中の大暑です。丁度梅雨も開け、本格的な夏の到来の時期であることから大暑と呼ばれているようです。校庭からはしっかりと蟬の声は聞こえています。が今年は梅雨前線が停滞していることから、実感があまり湧きません。さて、本日は1学期末の保護者会を開催させていただき、令和2年度において初めて保護者の皆様方とお会いすることができました。各学年の職員紹介、お子さんの学校生活での様子、学校行事等について説明をさせていただきました。限られた時間設定のため、十分な対応ができなかったこともあるかと思います。不明な点等ありましたら、遠慮なくご連絡ください。足元の悪い中本校にお越しいただき有難うございました。



